

【2018年12月27日】

麻酔科認定病院

代表専門医 各位

JSAPIMS 利用関係者 各位

安全委員会

JSAPIMS 周術期情報システム専門部会

JSAPIMS（麻酔台帳）2019 ver6.0 リリース後の対応事項について

本学会理事会で2019年より認定病院では導入必須化となり、各施設で今後ご対応いただきたい事項をお知らせします。

◆初めて JSAPIMS を導入する施設

操作マニュアル、管理者マニュアルに従って、端末へのインストールをお願いします。

リリース後、下記の①・②の入力項目を確認し、症例入力を行ってください。

①・②に記載された項目を入力いただければデータ提出に支障はございませんが、各施設でその他の項目は任意でご利用いただきたく存じます。

なお、JSAPIMS の目的、導入必須化の経緯の詳細は、3 ページをご確認ください。

◆既に JSAPIMS を導入している施設

2019年3月までは、これまでどおり偶発症例調査に関する項目をご入力いただきたく存じます。

ただし、必須項目として「麻酔開始時間」が新たに必須項目として設定されておりますので、入力漏れのないようご注意ください。

現在のところ麻酔終了時刻はシステムでは必須項目になっていませんが、この項目は勤務実績を算出するために必要ですので必ず入力するようにしてください。

このデータが無ければ勤務実績を正しく算出できなくなる恐れがあります。

また、4月以降、下記の①の項目（必要経験症例等）も入力ください。

◆JSAPIMS 提出ファイルは2種類

①認定病院 年次報告ファイル

②偶発症例調査提出ファイル

JSAPIMS を利用して提出が必要なファイルは以下の2種類です。

データの入力期間や提出時期が異なるためご注意ください。

① 認定病院の年次報告ファイル（症例数提出ファイル・臨床実績報告書）

- 目的 : 専攻医、専門医等の認定資格申請に必要な症例実績・経歴の収集および研修プログラムの研修実績の収集
- データ内容・入力項目 : 麻酔医別症例数（症例数提出ファイル）・臨床実績・必要経験症例（研修プログラム受講者以外は入力不要）
- データ入力期間 : 2019年4月1日～2020年3月31日
※2019年3月以前の必要経験症例、臨床実績については提出不要ですが、入力については各施設の運用に応じてご判断ください。
- ファイル提出時期 : 2020年4月/5月開始（予定）
- 提出方法 : 代表専門医が学会の認定病院マイページよりオンラインで提出（アップロード）。
提出データに問題なければ、各会員のマイページに反映される。

※アップロード提出に必要なデータ編集ツール（勤務情報等の編集）を2019年3月頃リリース予定。

※心臓血管麻酔の症例1群・2群の定義は、下記、学会HPの「必要経験症例の定義（特殊症例の定義）」よりご確認ください。

<http://anesth.or.jp/info/certification/kikou-senmon-new.html>

② 偶発症例調査提出ファイル

- 目的 : 偶発症例調査事業
- 入力項目 : 麻酔開始時間、年齢区分、性別、ASA PS、麻酔法、手術部位分類、体位、必要に応じて偶発事象に関する項目
- データ入力期間 : 2019年1月1日～2019年12月31日
- ファイル提出時期 : 2020年1月～3月
- 提出方法 : 学会の専用封筒に封入し郵送

◆JSAPIMS2019 インストール後に必要な情報（マスターデータ）

前述の①認定病院の年次報告ファイルの作成に以下のデータが必要になります。
入りに誤りがあると、正確なデータの収集ができません。

- (1) 病院マスター
 - ・日本麻酔科学会（JSA）認定施設コード
(認定病院番号の数値8桁 認定施設マイページにログインする番号を記入ください。)
- (2) 職員マスター
 - ・医籍番号
(学会マイページ プロフィール画面よりご確認ください。
マイページに反映されていない場合は、学会のお問い合わせより連絡ください。)
 - ・勤務開始／終了日
(職員の勤務開始日／終了日を登録します。)
 - ・JSA 会員番号
(会員番号の数値8桁 マイページにログインする番号を記入ください。)
 - ・JSA 資格
※詳細な入力方法は JSAPIMS 操作マニュアルをご確認ください。

◆AIMS や電子カルテシステムとのデータ連携

AIMS や電子カルテシステムとのデータ連携は任意となります。

JSAPIMS2019 では、過去に構築したシステム連携インターフェイス（旧版インターフェイス）を継承して使用可能です。

旧版インターフェイスの使用でデータが不足する場合は、JSAPIMS2019 に直接データ入力してください。

◆心臓血管麻酔の症例

JSAPIMS2019 は、日本心臓血管麻酔学会での専門医認定関連の提出データを作成します。

JSCVA 項目 : 入力については、任意です。各施設でご判断ください。

◆今後の施設での対応スケジュール

2018年11月～12月	インストール準備
2019年1月～	病院マスター・職員マスター 入力（1）（2） 偶発症例調査（②）の症例データ入力開始
2019年4月～	認定病院年次報告（①）の症例データ入力開始
2020年1月～3月	偶発症例調査2019（②）の提出
2020年4月～5月	認定病院年次報告（①）データを確定し、提出データ編集ツール（勤務情報等の入力）でデータ作成。
2020年6月（予定）	代表専門医が学会の認定病院マイページより認定病院年次報告（①）をオンラインで提出（アップロード）。 提出データに問題なければ、各会員のマイページに反映される。

◆JSAPIMS（麻酔台帳）とは

全国の大半の施設が紙で管理していた麻酔台帳を簡便かつ正確に利用できるよう本学会が開発したソフトウェアです。

認定病院では偶発症例調査のデータ提出や、認定病院の年次報告を毎年提出することが義務付けられており、2020年度からJSAPIMSの利用を必須化し、JSAPIMSで作成したデータを提出いただくことになりました。

◆JSAPIMS 必須化の経緯について

専門医制度が学会認定から一般社団法人日本専門医機構による認定に移行するに伴い、機構から資格申請に必要な症例情報を正確に収集し、かつ、審査において疑義が出た場合に該当症例を速やかに提出することが求められています。

機構の専門医制度に参画する基本領域の学会については、症例情報の正確な収集および専攻医の適切な研修の評価を行うため、施設毎に症例登録を実施し、個人の臨床実績を施設から提出することになっております。外科系は、NCD等への症例登録、内科系は、専攻医登録評価システム（J-OSLER）等を使用しております。これを受け、本学会も認定病院においてJSAPIMSを利用し、症例登録を行うこととなりました。

◆お問い合わせ

JSAPIMS全般に関するお問い合わせは、JSAPIMS ヘルプデスクよりお問い合わせください。

<https://www.jsa-pims.org/support/>